

# Race Report



## Super Taikyu 2013 Series Round-5 / Okayama

(2013.08.31-09.01)

ST-5  
#19

# Birth Racing Project

Press release - 2013. 08.31-09.01



## BRP☆HYPER ECU C72 制動屋J'Sフィット 第2戦韓国戦に続く、ポルトゥウインの快勝で第5戦岡山を終える。

Birth Racing Project【BRP】は2013年8月31日～9月1日に岡山国際サーキットで開催された「スーパー耐久シリーズ第5戦 岡山」において、台風接近の荒れた天候の中、見事ポルトゥウインで快勝し、年間タイトル首位を独走する。

### 【8月30日(金)公式フリー】天候:晴れ 路面:DRY

もてぎ戦・富士戦と2戦連続で、今季から投入した新車のGE8フィット2の足回りのセットアップが決まらず、思うようなパフォーマンスが発揮できずに、苦しんでいたため今回の岡山戦から更に大幅にリファインして岡山に入りました。前日の木曜日からテスト走行を重ねてチェックとセットアップを進めていき、ようやく戦える車に仕上がった事を確認ができ、まだ不安はありますが、少し明るい兆しを感じる事ができました。フリー走行終盤には雨も降りだしレインコンディションの走行テストも行う事が出来たので予選・決勝共に十分な準備をする事ができました。



**【8月31日(土)公式予選】天候:晴れ 路面:DRY**

台風が接近している為、雨がいつ降り出すかわからない状態で、Aドライバーの奥村選手から予選を開始します。予選開始直後から雨がポツリポツリと降り始めた為、大急ぎでアタックを開始しました。セクター3で前車に詰まりながらも1' 53.110で首位に立ちますが、オイルが出て赤旗中断となり、ピットに戻ります。その後、天気は回復してドライコンディションのままですが、赤旗が解除され予選が再開されてから、17号車の谷川選手のデミオに0.1秒競り負け、クラス2番手で奥村選手は予選を終えました。続くBドライバー古宮選手も果敢にアタックして1' 52.699をマークしますが、602号車に0.1秒競り負け、共にクラス2番手となりましたが、A・B合算タイムで見事富士に続き2戦連続ポールポジションを獲得して予選を終えました。

**【第5戦岡山ST5クラス予選結果】**

Aドライバー:奥村 浩一 コース:ドライ タイヤ:スリック 1' 53.110 クラス2位  
Bドライバー:古宮 正信 コース:ドライ タイヤ:スリック 1' 52.699 クラス2位  
Cドライバー:松田 智也 コース:ドライ タイヤ:スリック 1' 57.143 クラス2位

1位	No.19	BRP☆HYPER ECU C72制動屋J' Sフィット(GE8)	3' 45.809
2位	No.602	PTGランドリー602明京産業ヴィッツ(NCP91)	3' 46.592
3位	No.36	エンドレスアドバントラストヴィッツ(NCP91)	3' 46.667
4位	No.11	BLOODSPRTSVITZ(NCP131)	3' 47.181
5位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	3' 48.580
6位	No.99	RS☆R・DIXCEL・NUTECデミオ(DE5FS)	3' 47.798
7位	No.4	アイクレオ&サムライジーンズ&ビーラインTSK Vitz(NCP91)	3' 49.326
8位	No.26	エンドレスアドバン日光ヴィッツ(NCP91)	3' 49.943
9位	No.33	WEDS東伸ENDLESSヴィッツ(NCP91)	3' 51.788
10位	No.71	ピースMS・制動屋・SPMVitz(NCP91)	3' 53.240

**【9月1日(日)決勝】天候:雨 路面:WET**

台風の接近に伴い、雨の決勝レースとなりました。スタートドライバーは古宮選手が担当しました。スタートして6周目にクラッシュが発生してSCが入り急遽、奥村選手に交代をして雨の中最後尾から猛追を開始します。奥村選手は決勝レースのファステストタイムを更新しながら毎周秒単位で詰め寄り、2時間を経過する頃には首位の36号車に17秒差まで追いつき、36号車は1度もドライバー交代を行っていない為、事実上クラストップで、最後のドライバーチェンジとガス給油の為、ピットインして奥村選手から再び古宮選手に交代してチェッカーを目指して走り切ります。終盤再び雨が強くなりSCが入る荒れた天気となりましたが、そのまま首位を守りきり、第2戦韓国に続く、ポールトゥウインで岡山戦を終えました。

**【第5戦岡山ST5クラス決勝レース結果】**

1位	No.19	BRP☆HYPER ECU C72制動屋J' Sフィット(GE8)	78	3:03' 22.684
2位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	77	3:02' 54.074
3位	No.36	エンドレスアドバントラストヴィッツ(NCP91)	77	3:02' 54.074
4位	No.4	アイクレオ&サムライジーンズ&ビーラインTSK Vitz(NCP91)	77	3:03' 16.151
5位	No.99	RS☆R・DIXCEL・NUTECデミオ(DE5FS)	77	3:03' 25.555
6位	No.602	PTGランドリー602明京産業ヴィッツ(NCP91)	76	3:03' 02.295
7位	No.33	WEDS東伸ENDLESSヴィッツ(NCP91)	76	3:03' 26.020
8位	No.26	エンドレスアドバン日光ヴィッツ(NCP91)	76	3:03' 28.084
9位	No.71	ピースMS・制動屋・SPMVitz(NCP91)	74	3:01' 50.038

リタイア No.55 BLOODSPRTSVITZ(NCP131) 6 14' 11.896



## 【コメント】

チーム代表兼ドライバー：奥村浩一

もてぎ・富士戦と2戦連続で思うようなレースが全く出来ずに非常に厳しい状態が続きましたが、チーム一丸となって、その課題に取り組みその努力が報われて、車も最高の仕上がりで雨の中でも安定してそして、速い車を仕上げる事ができました。これも決して諦める事なく車を改良し続けてくれたメカニックと、不調の時も常に暖かく見守り献身的にサポートしてくれたスタッフ全員の想いが、厳しい天候の荒れたレースでポールトゥウインに導いてくれました。 本当にこの仲間とレースをできる事を光栄に思います。BRPスーパー耐久参戦3ヵ年プロジェクトの節目の3年目である今年は、悲願である年間チャンピオンに大手をかける非常に大きな1戦を征する事ができました。残り2戦も全力で戦って参りますので、皆様引き続きのご支援・ご声援の程何卒よろしくお願いいたします。



ST-5  
#19

# Birth Racing Project

Press release - 2013. 08.31-09.01



## ■マシン概要

Machine :	HONDA Fit RS[G8]
Engine :	LI5A[1500cc]
Power :	120ps (6600rpm)
Torque :	14.8Kg/m (4800rpm)
Transmission :	6-speed MT

## ■チーム体制

Team :	BRP☆HYPER ECU C72 制動屋 J'Sフィット
Entrant :	Birth Racing Project[BRP]
Car No :	19
Driver :	奥村 浩一 / 古宮 正信 / 松田 智也
Maintenance :	ジェイズレーシング



プレスリリースに関するお問い合わせ先 : office@brp.gr.com